

GA JAPAN 170号（2021年5-6月号）で「建築ロードマップ」特集で日本女子大学 家政学部住居学科の建築教育について宮先生のインタビューが取り上げられました。

GA JAPAN 170号（2021年5-6月号）において、「建築ロードマップ」と題し大学の建築教育を通してこれからの建築を俯瞰する特集がされました。11の大学の建築教育の特徴が、各大学の専任教員を務める建築家へのインタビューによって紹介されています。日本女子大学家政学部住居学科については、宮晶子先生が住居学科の特徴や課題の主旨などを丁寧に説明しています。

また、「学生コンテストの意味 - 『せんだい』日本一の場合」の記事では本学科卒業生の小黒日香理さんのインタビューや妹島和世さん設計の本学新校舎も紹介されています。

ぜひ、誌面を手にとって読んでください。



GA170号 ウラ表紙

<掲載 11 大学>

東京大学  
京都大学  
東京工業大学  
慶應義塾大学  
早稲田大学  
東京藝術大学  
横浜国立大学  
日本女子大学  
武蔵野美術大学  
名古屋造形大学  
京都芸術大学

## フランスのオルレアンで行われている『かたちが語るとき展』に、 本学住居学科の宮晶子先生が出展しています。

世界の建築をアーカイブしているフランスのオルレアンにある“Frac Centre”にて開催された展覧会に、宮晶子先生設計の「那須の山荘」と「食堂の壁」が出展されました。展覧会は、建築史家の五十嵐太郎氏のキュレーションのもと、社会性かデザイン性かの二項対立をこえた「かたち」の可能性に目を向けるため、1960年代以降生まれの日本の建築家35組が選出されたものです。2021年秋にはパリ日本文化会館へ巡回されます。また、出展模型の”Frac Centre”での永久保存や兵庫県立美術館で行われる関連企画「彷徨する建築」展へも選出されました。FRACにおける展示は、一時新型コロナウイルスのため閉鎖していましたが、2021年5月19日に再開し9月19日まで会期が延長されています。

website : frac-centre.fr ”Quand La Forme Parle”

### <出展者一覧>

アルファヴィル 蟻塚学 芦澤竜一 千葉学 シーラカンズK&H 遠藤克彦 遠藤秀平 畑友洋 平田晃久  
ICADA 乾久美子 岩瀬諒子 光嶋祐介 久保都島建築設計事務所 前田圭介 前田茂樹 みかんぐみ  
宮晶子 宮本佳明 百枝優 永山祐子 中村拓志 西沢立衛 大西麻貴+百田有希 ofa 斎藤隆太郎  
島田陽 studio velocity 菅原大輔 田根剛 手塚建築研究所 宇野享/CAn 山下保博 米澤隆 吉村真基



展覧会の様子

@ADAN Photo : Nicolas Brasseur